



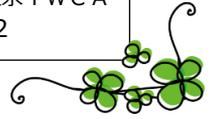
# NPO 法人東京 YWCA 福祉会 通信

4号

2018年7月

特定非営利活動法人東京 YWCA 福祉会

<事務局>〒174-0043 板橋区坂下 1-34-25 公益財団法人東京 YWCA  
板橋センター内 TEL03-5914-1854 FAX03-5914-1852



東京YWCA福祉会通信4号では、2017年11月～2018年6月の事業活動についてご報告いたします。

## Y's コート ゆい 就労継続支援 B 型

発達障がい、知的障がいのある人々の「働く場」Y's コート ゆいは、2016年9月の開設から2回目の新年度を迎えました。新たに板橋特別支援学校の卒業生4名が加わり、在籍者は11名となりました。

4月2日の入所式、高校生の時の実習から約半年を経て、新たに加わった4人は凛とした社会人の顔立ちとなっていました。何もまだ分からない新人に対し先輩が優しく声をかけ教える光景も見られ、先輩たちも一段と頼もしくなってきました。集団になるまで数か月かかるだろうという職員の予測に反し、瞬く間にまとまりができてきました。社会性、協調性などの力が、大きく成長してきたことを実感しています。

**「働く場」として** ゆいでは、カフェ JOY の他に企業から仕事を受注し納期に納めるという仕事もあります。作業中のおしゃべりも減り、仕事に集中する雰囲気が生まれてきました。4月に加わった利用者もこうした環境の中で徐々に力を発揮し、あっという間に作業を終えてしまうことも度々あります。利用者が増え、また作業をこなす力量が高いため、請け負う仕事量を多くする必要があります。そのための受注企業の開拓が課題です。**「自主生産品の製作にも力を入れています」**「坂下ゆい商店」というブランド名を皆で話し合っ決めて、ブローチ、ブレスレットの製作に励んでいます。理事や会員の方等多くのボランティアの協働があり、世界に一つの逸品を作っています。工賃(お給料)に反映させるためには作品を売らなければなりません。2017年は東京YWCAのバザーで販売し、3月には板橋区役所「スマイルマーケット」への参入も果たしました。今後、地域のお祭り等での販売や注文販売やインターネット販売など、販路の拡大をしていきます。高い工賃を得ることが、働くことのより深い喜びとなることを肝に銘じて、仕事を増やす努力をしています。

**SSTの取り組み** SST (ソーシャル・スキルズ・トレーニング：社会生活技能訓練) を、毎月行っています。SST の効果は大きく、販売会の前の予行練習、対人距離の取り方、自分の考えを誰にどう話すか等、実際の場面を想定した練習を繰り返すことにより、利用者は自信を得ています。毎月繰り返し練習することにより、利用者の成長を感じます。こうした取り組みを継続して行っている事業所はあまりなく、ゆいの特長の一つです。

**楽しむ行事も増えてきています** クリスマス会では皆でホットケーキを焼き、お好みでトッピングをして楽しみました。ご家族も招き、交流懇親の機会となりました。2月には初めて外出プログラムを実施しました。「ゆいミーティング」(利用者の自治活動)で行き先を話し合い、上野動物園に出かけました。上野への行き方に詳しい方が先導したり、都美術館では、普段お喋りな方も口を一文字にして我慢する等、ゆいの中では見ることのできない一面を見ることができた1日となりました。

働くことも大切ですが、対人関係の中で自己の内面が磨かれる場も大切です。楽しみながら、学びながら、相手を認め許し合いながら、ゆいのメンバーは、笑顔いっぱい過ごしています。このメンバーがこれからのゆいの歴史を作っていきます。どのように育っていくか、将来が楽しみです。(施設長 大澤宏実)



SSTでは、円に座り、全員の顔が見えるようにして練習しています。



板橋センターの庭の梅の実を収穫し、梅シロップを仕込みました。

# Y's ホーム ハイホー 共同生活援助（グループホーム）

身体障がい、発達障がい、知的障がいのある人々が暮らす  
Y's ホーム ハイホーでは、20～30 歳代の男性 7 名が共同生活を  
送っています。

## 日々の生活の様子

早いものでハイホー創設から 2 年が経ちました。入居した頃はまだまだ幼いところもある 7 人の青年でしたがグループホームでの生活をしていくにつれすっかり大人になったと思う今日この頃です。

ハイホーでは月に一度ハイホーミーティングという入居者同士の話し合い、意見交換の場を設けています。今後やりたいイベント、防災訓練の告知、日々の生活のことなど月ごとに色々なテーマを話し合います。始めた頃は緊張からか意見を自分から出す人はまばらでしたが、毎月続けていくうちに徐々に慣れてきたのか入居者からの自発的な意見が増え、今では「次のミーティングはいつなの？」と尋ねてくるくらいこの話し合いを楽しみにされている方もいます。このことから 2 年前と比べて入居者一人一人が自分の考えや意見を他人に伝えることが出来るようになってきていると感じています。大きな進歩だと思いました。

またハイホーでは 2 か月に一度防災訓練を行っています。地震を想定した訓練では、車椅子利用者を 2 階から担架に乗せて 1 階に降ろす際に他の入居者が積極的に手伝ってくれるという事がありました。いざというときにも入居者同士が助け合える関係性なのだと感じています。

入居者にとって、ハイホーでの生活は初めての共同生活でしたが、集団で暮らすことによってお互いにより影響を与え、助け合うことで成長に繋がっているのだと思いました。利用者の成長には日々驚かされることが多いです。これから更に自立していくにはどうすればいいのか考え成長をサポートしていければと思います。

（生活支援員 山本恭兵）



避難訓練の終了後はリビングに集まり、全員で振り返りをします。



クリスマス会の様子（Y's コート ゆいのある「つくい館」3 階にて開きました。）

## クリスマス会～2017.12.15～

Y's ホーム ハイホーのクリスマス会は、厳かなクリスマスメッセージから始まる YWCA ならではのクリスマス会です。出し物があったり、くじ引きがあったり、和やかな雰囲気の中で行われています。

出し物では、あるお父さんが披露した親子の絆の深さを詩と音にのせた弾き語りや胸を打つものでした。入居者が奏でるトーンチャイムの音も心に響きました。

なんといってもご家族による力強いエールはその名も”ハイホー”。ホームの名前の由来である、ディズニー映画”白雪姫”の中で歌われる歌です。青年たちの♪ハイホー、ハイホー♪と歌う様子は、ハイホーの未来を切り開くような逞しさと頼もしさを感じます。

クリスマス会は、一年のメインイベントですが、日々の生活にメリハリをつけるイベント等を通して、お互いの理解を深め心豊かに明日に向かってゆきたいと思います。（サービス管理責任者 大庭道子）

## Y's ホーム ハイホー 夜勤スタッフ募集！

仕事内容：入居者の生活支援（車いす利用者の入浴、排せつ、移乗の介助、簡単な朝食の準備・提供、朝の支度の手伝いなど）

勤務時間：16 時～翌 8 時（休憩 1 時間）

待遇：時給 958 円～（22 時～翌 5 時は夜間割増賃金）

※休憩の他、交代で仮眠できます。

※学生可 ※週 1 回ならできる、という方も歓迎です。

※入居者がホームにいる時間は 2 名体制をとります。

※研修を丁寧に行いますので、初めての方も安心して働いて頂けます。

詳細は事務局までお問い合わせください。TEL 03-5914-1854

<2017 年度事業報告> 2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日

事業名	Y's コート ゆい	Y's ホーム ハイホー
事業内容	事業計画に掲げたカフェ JOY の運営の継続を第一義的に考え、企業受注の増加、自主生産品（ブレスレットやブローチ、ジャム）の制作と販売も開始し工賃の増加を図った。 職場や地域での社会生活に必要な技能を得る目的で、月 1 回の SST 研修を行った。	支援計画に基づき、一人ひとりが目標とする生活を営めるよう、月 1 回の職員会、日々の記録・連絡ノートなどを通して、職員たちがチームとして一貫した支援に取り組んだ。また、家族や関係機関とサービス等利用計画を共有し、モニタリングを定期的に行う等の連携を図っている。 開所時から続く避難訓練は変わりなく実施。 利用者の発案によるバーベキュー、クリスマス会など家族ぐるみの交流の時を持った。
利用者数	7 名	7 名
職員数	9 名	11 名
(内訳)	施設長：1 名 (Y's ホーム ハイホー兼務) サービス管理責任者：1 名 (常勤) 職業指導員：6 名 (常勤 2、非常勤 4) 生活支援員：1 名 (常勤)	施設長：1 名 (Y's コート ゆい兼務) サービス管理責任者：1 名 (常勤) 世話人：4 名 (常勤 1、非常勤 3) 生活支援員：5 名 (常勤 1、非常勤 4)
事業費の金額 (千円)	17, 118	29, 208

<2018 年 7 月 4 日 総会報告>

出席者数：出席者 9 名、委任状 17 名（正会員数 33 名）

時間：10 時 35 分～12 時 30 分

以下の議案について審議を行いました。

- ・2017 年度 事業報告および決算報告 ⇒承認
- ・2018 年度 事業計画および予算 ⇒承認

**ブレスレット作り材料として、  
ご不要のアクセサリを求めています！**

Y's コート ゆいの自主生産製品ブランド「坂下ゆい商店」では、使われなくなったアクセサリを再利用したブレスレットを製作・販売しています。  
パールやビーズ(素材問いません)などを繋いだネックレスやブレスレットをご寄付頂けませんか。  
ご寄付頂いたアクセサリは、分解してパーツを外し、洗浄して、繋ぎ合わせ、新たな作品に生まれ変わります。  
ご協力をお願いいたします！

**カフェ JOY「折り紙カフェ」**

**夏休み特別教室 開催**

夏休みに 3 日間開催します。お子さん・お孫さんとご一緒の参加、大歓迎です♪  
日程：2018 年 8 月 8 日(水)・10 日(金)  
※単発参加 OK！  
時間：10 時 30 分～12 時 30 分  
場所：Y's コート ゆい 3 階  
費用：材料費 100 円  
前日の 15 時までにお申し込みください。  
お申込み先：03-5939-8666(カフェ JOY)

**受注の仕事を探しています**

「Y's コート ゆい」では、色々な軽作業を請け負っています。座り仕事、立ち仕事問わず、また細かい作業でも、体力を使う作業でも、丁寧、正確にお仕事いたします。

職員が検品した後、納品いたします。訪問等の際は、職員が同行いたします。

(仕事例) 袋詰め、包装、シール貼り、封入、DM 等の仕分け、ポスティング、部品組み立て、清掃作業等

(請負単価) 1 工程あたり 0.5 円～請け負います。

※作業内容により異なります。



## 募金活動のお礼

多くの方から温かいご支援を頂きました。

心より感謝申し上げますとともに、ご報告申し上げます。

2017年10月16日～2018年7月15日の期間にご寄付頂いた皆様（敬称略・五十音順）

個人	企業・団体・グループ	物品寄付
岡 榮子 中橋 真理	アサヒワンビールクラブ	赤川 恵子 藤田 さかえ
栗山 佳子 新田 和子	板橋センターの事業を支える	池上 三喜子 望田 さち
佐藤 浩子 原 知恵子	クリスマスバザー実行委員会	市川 由美子 八木 昭子
嶋 結子 南木 典子	株式会社 ピースオブマインド	加藤 知子 山元 みどり
関森 紀代子 横川 民子	日本基督教団久が原教会	川戸 れい子 匿名1名
楯石 和男 匿名2名	フレンチ・バルーン	清宮 由美
楯石 てる子	募金 (カフェJOYでのアクセサリーミニバザーより)	郡 恭子

寄付金合計：92万3,454円

## ご支援をお願いします

- ・NPO法人東京YWCA福祉会の会員になる⇒屋台骨である、組織を支えることにつながります。
- ・寄付をする⇒障がいのある人々の「働く」と「暮らす」を支援する事業を支えるために、ご寄付のご協力をお願いいたします。
- ・「カフェJOY」で食事をする・「坂下ゆい商店」の商品を買う  
⇒Y'sコート ゆい 利用者の工賃額の向上につながります。



7/21の板橋特別支援学校 夏まつりではたくさんの方が立ち寄ってくださり、大繁盛でした。

板橋区役所1階ロビー  
「スマイルマーケット」には  
毎月第4水曜日11時30分～14時に  
出店しています。

### <Y'sコート ゆい 7月～8月出店情報>

「坂下ゆい商店」のブローチ・プレスレットを販売します。

7/21 (土)	板橋特別支援学校 夏まつり
7/25 (水)	板橋区役所1階ロビー スマイルマーケット
7/29 (日)	はすねロータス商店会 ザ・縁日
8/22 (水)	板橋区役所1階ロビー スマイルマーケット

### <今後の予定>

10/12(金)10:30～12:30	折り紙カフェ 於：Y'sコート ゆい
11/10(日)10:30～16:00	東京YWCA「留学生の母親」運動を支える会バザー 於：東京YWCA会館(御茶ノ水) ★坂下ゆい商店 出店予定
11/25(日)11:00～15:00	東京YWCA 板橋センタークリスマスバザー ★カフェJOY・坂下ゆい商店 出店予定

## コラム『一粒の麦』

板橋センター事務室には、今年に入りY'sコート ゆいのメンバー達が多い日には10回以上やってくるようになりました。入る時はトントン「失礼します」と妙な顔。手にはお盆に載せた糊付け前のブローチや糸通し前のプレスレット。自分の作ったデザインに事務室職員たちのアドバイスをもらいに来るのです。目を見張るような独創的で斬新なデザイン、きわめてオーソドックスな安心できるデザイン…緻密で根気のいる作業を経て、みんなたくさん褒められて嬉しそうです。でも中にはより売れそうな工夫がちょっとあつたらよいなと思うものもあり、時には意見を言います。

自分と異なる考えにどう折り合いをつけるか、助言を覚えて戻ってからの確に修正できるか、それぞれに頑張る姿はこちらにも伝わります。板橋センターの職員はこの頃みんなおしゃれになって(?) 歩く広告塔になっています。(理事 土岐祥子)

